

「富岡市国土強靱化地域計画（案）」パブリックコメントの結果

- 意見等の募集期間 令和3年7月27日（火）から 令和3年8月27日（金）
- 意見等の受付件数 1人2件
- 意見等の概要及び市の考え方 次表のとおり

【対応区分】

- A：ご意見の概要が計画案に反映されているもの
- B：ご意見を踏まえ、計画案の修正を検討するもの
- C：ご意見として承ったもの

番号	提出いただいたご意見等の概要	区分	市の考え方
1	配電線事故による停電発生の主な原因は倒木にあります。よって、事前に倒木の発生が予想される箇所を調査・選定し、予め伐採しておくことが、災害時における停電発生防止の有効な施策だと考えられますので、本計画への掲載を願います。	C	<p>災害時における電気を含むライフラインの長期にわたる停止については、市としても防止が必要な重要事項であると認識しています。「倒木の発生が予想される箇所を調査・選定し、予め伐採しておくことが、災害時における停電発生防止の有効な施策だと考えられる」とのご意見についてですが、本計画内において、適期に施業が行なわれていない森林等への「適切な森林整備」を明記しており、この部分が広義的には倒木による配電線事故、または、停電の発生を防止することに繋がると考えております。</p> <p>※森林における施業とは、播種、植樹、伐採や見回りなどの管理を行なうこと。</p>
2	昨今、激甚化している自然災害においては、電力の復旧に時間を要するケースが多いため、本庁舎及び避難所も含めた非常用電源の確保は極めて重要です。また、非常用電源については、再生可能エネルギー等環境面にも配慮した電源の導入も検討が必要だと考えます。	C	<p>非常用電源の確保や再生可能エネルギー等の導入については、必要性を市としても認識しています。そのため、本計画においても、本庁舎の非常用電源の確保・充実や再生可能エネルギーの導入推進に関する内容を明記しています。なお、避難所の非常用電源の確保等は、施設の老朽化対策等を含める必要がありますので、今後の検討課題とさせていただきます。</p>